



福岡県医発第 2003 号 (地)
平成 28 年 10 月 12 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

資格関係誤りレセプト発生防止の取組みについて

社会保険診療報酬支払基金福岡支部（以下、「福岡支部」）においては、資格関係誤りに係るレセプトの発生防止について種々の取組みが行われているところでありますが、福岡支部における資格関係誤りレセプト発生件数と調整率（発生率）の推移を見ると、減少傾向にはあるものの、依然として多数発生している状況であります。

そこで、平成 28 年 10 月から 11 月にかけて「資格関係誤りレセプトの発生防止強化月間」を設定し、保険医療機関及び保険者に対して、懇談及び文書連絡を実施することによって、資格関係誤り発生の未然防止に取り組むこととする旨、別紙のとおり通知がありましたのでご連絡いたします。

つきましては、資格関係誤り請求による診療報酬収入の遅延を防止するためにも、資格関係誤りに係るレセプトの未然防止について、貴会会員への周知方につきよろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) 平成 28 年 4 月から 6 月までの間に、再審査資格返戻された上位 30 医療機関を抽出し、そのうち 6 医療機関について福岡支部による訪問懇談が行われることとなっております。また、それ以外の 24 医療機関については、別紙の事務連絡と当該医療機関の発生状況をグラフ化したものが送付されることとなっております。
- 2) 本件については、福岡県医報 11 月号に掲載予定でありますことを申し添えます。

小郡三井医師会より

医療保険担当理事 山下拓郎
会長 白石恒明

事 務 連 絡
平成 28 年 9 月 26 日

福 岡 県 医 師 会 御 中

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

資格関係誤りレセプト発生防止の取組みについて

平素は、支払基金の業務運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、支払基金では資格関係の誤りに係るレセプトの発生防止について、種々取組みを行っているところであり、皆様方のご理解とご協力により年々減少傾向にあります。

しかしながら、この種の誤りは、支払基金の業務処理過程において発見が困難であり、保険医療機関におかれましてもレセプトが返戻されると、その処理に多大な労力を要することになり、再請求するまでの間は診療報酬の収入が遅延することとなります。

また、中には確認が取れないため、レセプトが請求先不明となり損失が発生する場合があります。

このようなことから、支払基金といたしましては、毎年、「資格関係誤りレセプトの発生防止強化月間」を設定し、保険医療機関及び保険者に対しまして、懇談及び文書連絡を実施し、資格関係誤り発生 of 未然防止に取り組むこととしております。

つきましては、引続き特段のご配意をいただき、今後とも、資格関係誤りの発生防止について、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、別紙の資料について貴会広報誌に掲載していただき、会員の皆様へお知らせしていただきますよう重ねてお願い申し上げます。

各医師会通知



事 務 連 絡

平成 28 年 10 月 〇 日

〇〇〇〇病院・医院 御中

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

資格関係誤りレセプトの発生防止について（お願い）

平素は、支払基金の業務運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、支払基金では資格関係誤りに係るレセプトの発生防止について、種々取組みを行っているところであり、皆様方のご理解とご協力により年々減少傾向にあります。この種の誤りは、支払基金の業務処理過程において発見が困難であり、医療機関におかれましても、レセプトが返戻されると、その処理に多大な労力を要することになります。また、再請求できるまでの間、診療報酬収入が遅延することとなり、中には確認が取れないため、レセプトが請求先不明となる場合もあります。

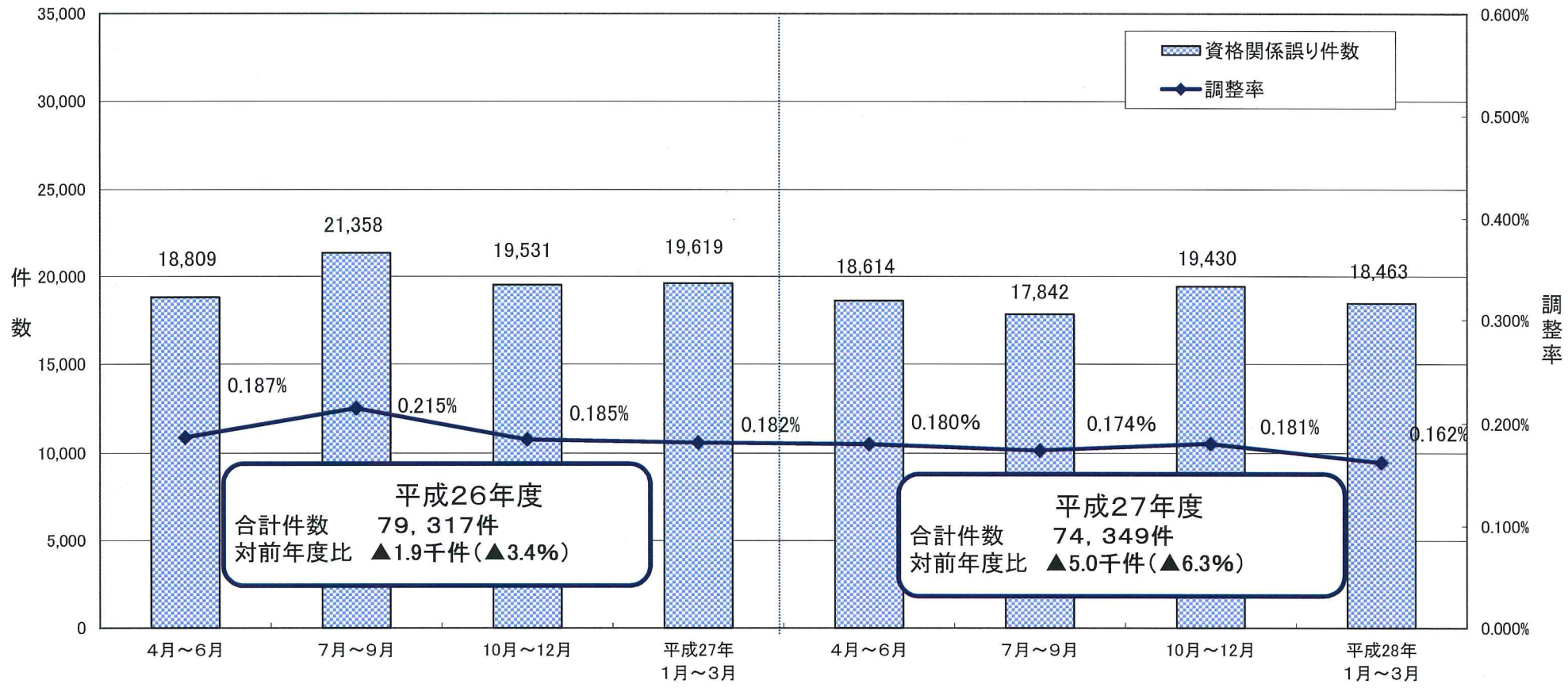
つきましては、下記の事項に特段のご配慮をいただき、今後ともこの資格関係誤りレセプトの未然防止に、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、貴院の「平成 28 年 4 月～6 月の理由別発生状況のグラフ」を添付しておりますので、参考にさせていただきますよう重ねてお願い申し上げます。

記

- 1 初診時及び再診時には、被保険者証（カード）による受診資格の確認をお願いします。
- 2 被保険者証（カード）からカルテ、レセプトへの転記（入力）誤りにご留意願います。
- 3 限度額適用認定証の「有効期限」、「適用区分」の確認をお願いします。

資格関係誤りレセプト発生件数と調整率の推移(福岡支部)



処理月	平成26年度				平成27年度			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	平成27年 1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	平成28年 1月～3月
診療報酬確定件数	10,074,435	9,928,708	10,553,420	10,790,436	10,318,705	10,241,372	10,752,190	11,393,480
資格関係誤り件数	18,809	21,358	19,531	19,619	18,614	17,842	19,430	18,463
調整率	0.187%	0.215%	0.185%	0.182%	0.180%	0.174%	0.181%	0.162%
1カ月平均	6,610件(▲3.4%)				6,196件(▲6.3%)			

注 ()内の数字は、対前年度比である。

支払基金福岡支部からのお願い

資格関係誤りレセプト発生防止にご協力ください！

平素は、支払基金の事業運営に格別のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、資格関係誤りレセプトについては、皆様方のご協力により、年々減少傾向にありますが、この種の誤りは、支払基金の業務処理過程において発見が困難であり、医療機関におかれましても、レセプトが返戻されると、その処理に多大な労力を要することになります。また、中には確認が取れないため、レセプトが請求先不明となる場合もあります。

つきましては、下記のことにご留意いただき資格関係誤りレセプトの減少にご協力をお願いいたします。

記

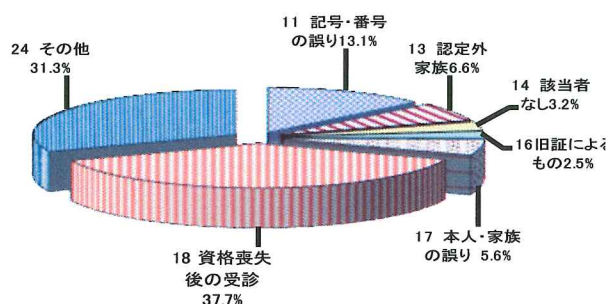
- 1 初診時及び再診時には、被保険者証(カード)による受診資格の確認をお願いします。
- 2 被保険者証(カード)からカルテ、レセプトへの転記(入力)誤りにご留意願います。
- 3 限度額適用認定証の「有効期限」、「適用区分」の確認をお願いします。

平成27年度 医科資格関係誤り発生状況(福岡支部)

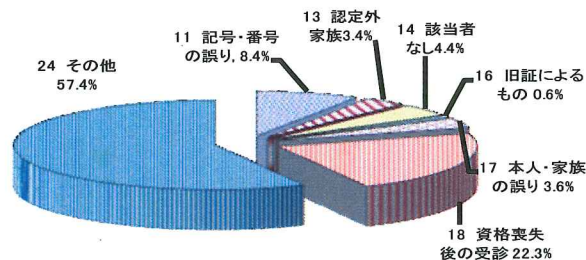
区 分	件数	割合	調整金額	割合
11 記号・番号の誤り	5,604 件	13.1 %	112,381,289 円	8.4 %
13 認定外家族	2,835	6.6	45,564,194	3.4
14 該当者なし	1,351	3.2	58,305,268	4.4
16 旧証によるもの	1,049	2.5	8,514,855	0.6
17 本人・家族の誤り	2,413	5.6	48,027,712	3.6
18 資格喪失後の受診	16,152	37.7	298,204,969	22.3
24 その他	13,403	31.3	768,879,533	57.4
合 計	42,807	100.0	1,339,877,820	100.0

注 その他は患者名誤り、保険者名と記号の不一致、受給者番号の不一致等である。

件 数



調整金額



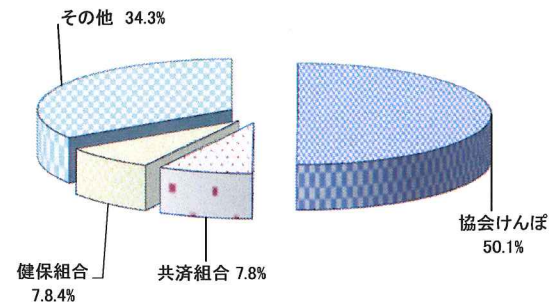
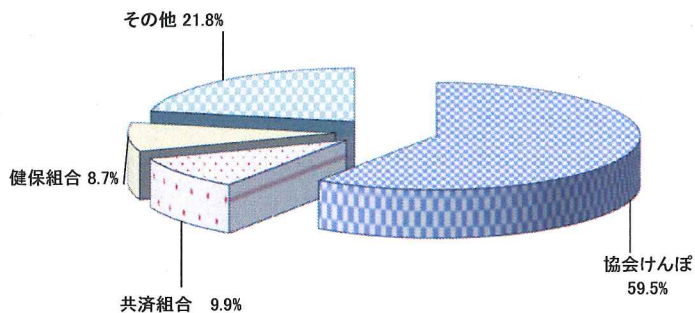
平成27年度 資格関係誤り発生状況(福岡支部)

1 制度別発生状況

区 分	件数	割合	調整金額	割合
協 会 け ん ぽ	44,265 件	59.5 %	717,092,635 円	50.1 %
共 済 組 合	7,361	9.9	110,989,217	7.8
健 保 組 合	6,490	8.7	111,949,728	7.8
そ の 他	16,233	21.8	490,274,600	34.3
合 計	74,349	100.0	1,430,306,180	100.0

件 数

調整金額



2 理由別

区 分	件数	割合	調整金額	割合
11 記号・番号の誤り	11,261 件	16.2 %	139,096,084 円	9.7 %
13 認定外家族	4,564	6.5	57,041,636	4.0
14 該当者なし	2,114	2.7	71,870,918	5.0
16 旧証によるもの	1,638	1.5	8,740,655	0.6
17 本人・家族の誤り	2,821	4.0	33,472,460	2.3
18 資格喪失後の受診	31,018	43.1	381,965,779	26.7
24 その他	20,933	26.0	738,118,648	51.6
合 計	74,349	100.0	1,430,306,180	100.0

注 その他は患者名誤り、保険者名と記号の不一致、受給者番号の不一致等である。

件 数

調整金額

